

天敵保護装置（ミヤコバンカー®）を利用したいちごのハダニ防除

農場の概要

・地域 さいたま市（さいたま市いちご組合）・対象作物 いちご

導入した資材等

・ミヤコバンカー®

導入の目的・ねらい

いちごのハダニ防除技術として、天敵保護装置（商品名：ミヤコバンカー®（ミヤコカブリダニ））を導入し、天敵の効果が持続するハダニ防除効果を検証する。

試験概要

組合内の2農園（A農園、B農園）に対してバンカーシートを導入し、ハダニ及びミヤコカブリダニの発生状況を調査した。

- ・主な管理作業
定植前（9月）に薬剤による防除を実施
10月下旬ごろにバンカーシート導入
その後、適宜農薬による防除及び天敵資材（チリカブリダニ）の導入を実施



☒ ミヤコバンカー®

結果概要

A農園については、調査期間中にハダニの発生は見られなかった。

B農園については、ハダニの発生がみられたが、天敵資材に影響の少ない農薬の散布とチリカブリダニによる追加防除によりハダニの発生を抑えることができた。

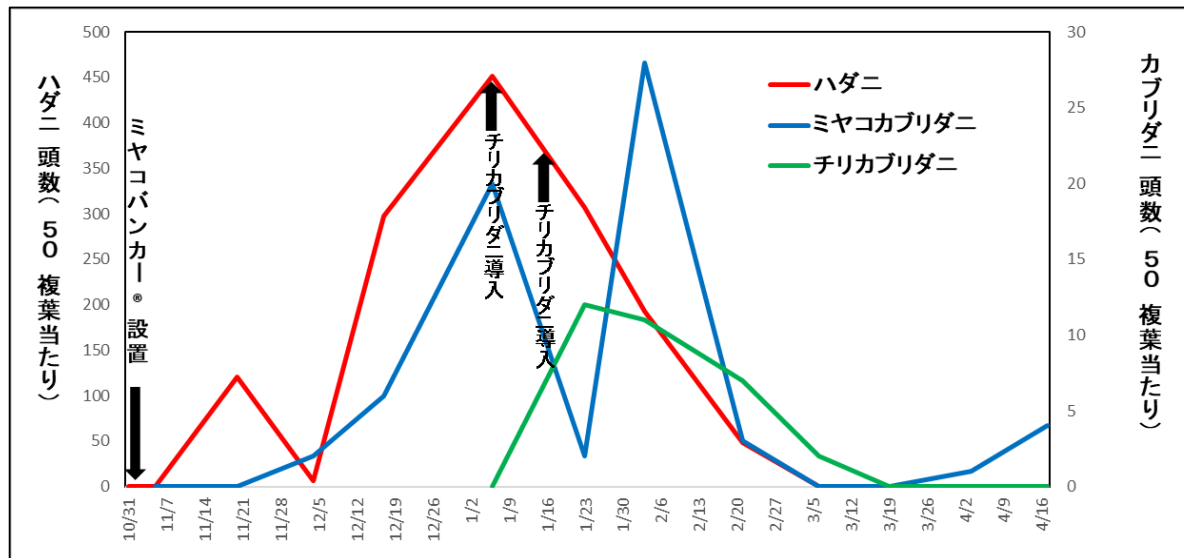


図 B農園におけるハダニ及びカブリダニ種別の頭数

生産者コメント

天敵資材導入による防除効果を実感することができた。
天敵導入により、使用できる薬剤が制限されることもあるため、導入前の防除を徹底して行うことで予め密度を抑えておくことが重要であると感じた。

問合せ先

さいたま農林振興センター

電話 048-822-1007



図 設置している様子